

緩和治療科コラム

3. ACP (アドバンスケア・プランニング) をめぐる話題 (3) 満足いく意思決定の要素

「満足がいく意思決定」には何が必要なのでしょうか。合理性ではないことは明らかです。脇目も振らずに勉強・仕事、いくら正しくても大半の人は満足できません。

この非合理性の正体は「感情」です。辛いことばかりで感情が満たされなければ、満足はできません。感情は医療者には分からないから、患者に決めさせる…これで満足できないのは、医学的に最良の選択をしたという感情を持つことができずに、意思決定の自己責任の重さを抱えきれなくなるからです。

専門家としての医療者からの情報がなければ話になりません。しかし、自分の考えも十分取り入れて欲しい。一方で、最終決定権を自分とすると、医療において 100% 完治することは希ですので、自分が行った決定により 100% ではない結果 (あるいは最終的な悪化) を受け容れなければならず、辛い (= 感情が満足できない)。

つまり、カギとなるのは「意見の出し合い」「責任の分散=自己責任の回避」です。それでいて、他者に押しつけられたもの (従来のなムンテラ・IC) とならないことも必要です。

このように対立する要素をまとめる手法として、実は 1980 年前後からすでにいわれているのが「Shared Decision Making (意思決定過程の共有: 定訳なし)」なのです。

Information

第 14 回 医療講演会～最前線の診療～

日時 2019 年 11 月 28 日 (木) 18:00 ~ 19:00

会場 神鋼記念病院呼吸器センター・管理棟5階 大会議室
(神戸市中央区脇浜町 1-4-47)

演題 令和時代の胃癌診療
～ H.Pylori 感染と内視鏡治療の過去・現在・未来～

演者 神鋼記念病院 消化器器内科 医長 千田 永理

その他 日本医師会生涯教育講座 1 単位申請しております。

お問合せ 神鋼記念会 総合医学研究センター 担当: 児山 TEL:078-261-6711

Medical News

2019 年 11 月
Vol.149

Shinko Hospital

Contents

- 特集 HoLEP
(Holmium Laser Enucleation of the Prostate・
経尿道的ホルミウムレーザー前立腺核出術)
- 開業医探訪 Vol.49
- 緩和治療科コラム
- インフォメーション

■神鋼記念病院理念

公益性を重んじ、質の高い医療を通して
皆様に愛される病院を目指します。

■基本方針

1. 快適な医療環境と医療設備を整え、
安全で質の高い医療を提供します。
2. 患者さんの人格や価値観を尊重し、
プライバシーを守ることを約束します。
3. 断らない救急医療を目指し、
地域社会の信頼と期待に応えます。
4. 地域の医療機関や行政との連携を密にし、
切れ目のない医療サービスの提供に
努めます。
5. 高い医療技術を持った人間性豊かな
スタッフを育成します。

社会医療法人神鋼記念会
神鋼記念病院

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町 1-4-47

TEL:078-261-6711 (代表)

FAX:078-261-6726

URL:http://www.shinkohp.or.jp

発行責任者: 理事長 山本 正之

編集責任者: 神鋼記念病院広報委員長

山神 和彦

講演会などの
詳しい情報はこちらから!!

神鋼記念病院

http://www.shinkohp.or.jp

神鋼記念病院 Medical News 2019

11

特集

HoLEP

(Holmium Laser Enucleation of the Prostate ・経尿道的ホルミウムレーザー前立腺核出術)

前立腺肥大症とは

前立腺は 50 歳過ぎから徐々に肥大が始まり、約 80% の高齢男性が肥大となっています。正常な大きさは 15~20ml(胡桃大)ですが、加齢に伴って大きくなり、尿道が

圧迫されるため尿の出具合が悪くなり、膀胱を刺激して頻尿の原因となります。尿閉といって完全に尿を出せなくなる状態となることもあります。(図 1)

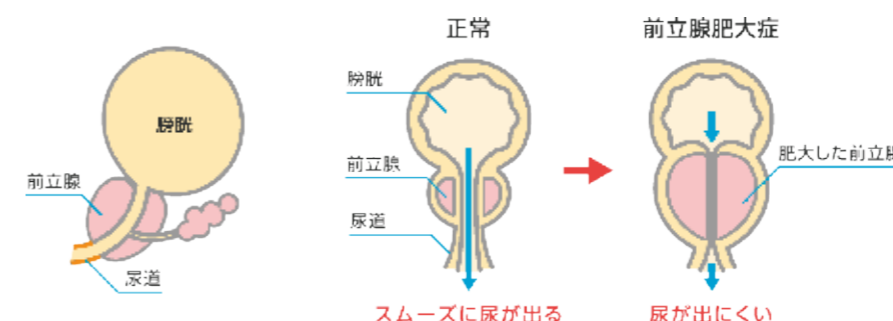


泌尿器科 部長

山下 真寿男
Masuo Yamashita

弘前大学を昭和59年に卒業。
日本泌尿器科学会認定専門医・指導医、
日本泌尿器内視鏡学会泌尿器腹腔鏡技術認定医、
日本泌尿器内視鏡学会評議員、
日本内視鏡外科学会技術認定医などの資格を持つ。

図 1



診断

症状（排尿症状・蓄尿症状・排尿後症状）・質問票（IPSS・QOL スコア・QOB スコア等）・尿流量測定・残尿測定・超音波検査・MRI・尿道膀胱鏡検査などを診て、診断します。

治療

治療には、薬物療法と手術療法があります。
薬物療法：α1ブロッカー・・・アドレナリン受容体作動薬などがあり、薬物療法で根治はできませんが、有効で症状が改善することが多く、手術が絶対適応ではありません。
手術療法：開放手術と経尿道的手術がありますが、現在、開放手術はあまり行われていません。経尿道的手術には経尿道的前立腺切除術(TURP)・ホルミウムレーザー前立腺核出術(HoLEP)・レー



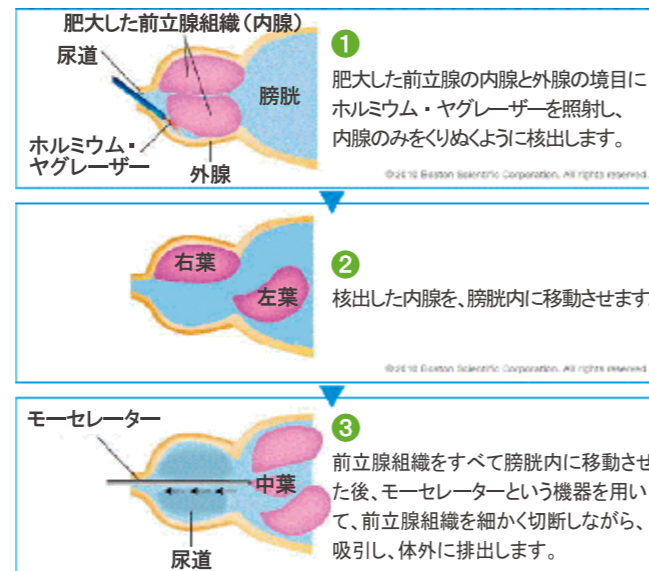
図 2

ザー光選択的前立腺蒸散術 (PVP) の 3 方法を中心に現在行われています。他の手術療法もありますが行われている施設は多くありません。

当院で採用している HoLEP につき説明します。
HoLEP 機械本体・レーザー (図 2)

内視鏡を尿道から前立腺に通し、レーザーファイバーと呼ばれる機器を前立腺の内側 (内腺) と外側 (外腺) の境目に挿入して行います。そしてホルミウム・ヤグレーザーという種類のレーザー光を照射し、肥大した内腺 (腺腫) を外腺から切り離します (核出)。膀胱内へ核出された腺腫は別の機器で細切・吸引しながら摘出します。(図 4)

図 4



これまで前立腺肥大症に対し施行されてきた TURP (経尿道的前立腺切除術) は腺腫を電気メスで削り取ってくるため、大きな前立腺では、ある程度の出

血は防ぐ事ができません。ホルミウム・ヤグレーザーは核出術であるため直接内腺を傷つけないので出血自体が少ないという利点があります。

このことにより“HoLEP”による治療法は、TURP に比べて出血量が少なく、低侵襲な治療法として注目されています。HoLEP と TURP の違い～治療のイメージ比較 (図 3) 前立腺をみかんに例えています。

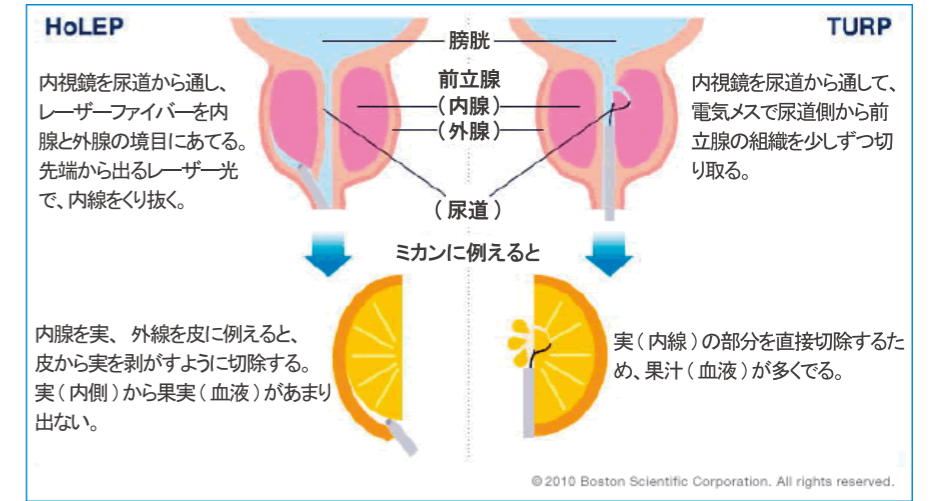


図 3

HoLEP 治療のメリット

患者さんの QOL (Quality of Life) 向上に貢献できる治療法です。

1. 安全性の高い手術

HoLEP に使用されるホルミウム・ヤグレーザーは、水への吸収率が高いため、組織到達深度はわずか 0.4mm です。また、ホルミウム・ヤグレーザーは、レーザーファイバーの先端を組織から 5.0mm 離すと組織に影響を与えません。2.0mm 以下の距離では、組織の切除が可能となり、同時に組織を焼くことで止血が行われます。出血が少なく、切除痕の回復も早く、結果的に入院期間も短縮されるといったメリットがあります。

2. 痛みが少ない手術

HoLEP は、前立腺組織のうち、レーザーを用いて外腺と内腺の境目を切離核出しますので、術後の痛みが少ない手術です。

3. 再発の可能性がきわめて低い

HoLEP では、肥大した前立腺組織 (内腺) を核出するため、残存腺腫が少なく、再発の可能性はほとんどありません。

最後に

HoLEP は経尿道的前立腺手術の一種であり TURP 同様、健康保険が適用となります。当院では 2010 年より HoLEP を始め 2019 年 7 月までに 600 症例以上の経験を積んでまいりました。術後の尿失禁の少ないより安全な方法を日々模索しております。現在でも国内屈指の技術で行っているものと自負しておりますがさらなる進化を目指して研鑽してまいります。当院の HoLEP をよろしくお願いたします。

開業医探訪

Vol.49

川口レディースクリニック



今回の開業医探訪は、JR 灘駅南側すぐにある「川口レディースクリニック」へ訪問致しました。

— 診療を開始されてどれくらいになりますか？

平成 13 (2001) 年 3 月から診療をスタートしました。今年で 19 年目に入ります。

— どのような患者さんが来院されますか？

子どもからご高齢の方まで幅広く来院されますが、20 代の月経不順や痛みを訴える方、更年期症状で悩まれている方の来院が特に多くなっています。立地上、灘区・中央区から来院される患者さんが圧倒的に多いですが、垂水区や北区など遠方から来院される方もおられます。

— 診療にあたり心掛けていることは何ですか？

『来院した時より明るい気持ちで帰って頂く』ことをポリシーにしています。体調を崩されて来院されていますので、受付から診察までの応対を通じて少しでも安心頂けるようホッとしてもらえることが非常に重要であると感じています。

— ひとつこと

これまでの多くの分娩や手術の経験が、現在の診療の礎となっていると感じています。また、以前勤務していた病院で診察していた方や出産時に自身が取り上げた方が来院されるたびに「人とのつながり」の大切さを感じています。神鋼記念病院にはいつもスムーズに連携を図ることができて感謝しています。困ったときに気軽に連携できる関係を引き続き保ちながら診療を続けていきたいです。

川口レディースクリニック

〒650-0000 兵庫県神戸市灘区岩屋北町 7-1-30
ラ・メルベージュビル 2F

TEL : 078-881-8208

院長：川口 恵子

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:30 ~ 12:30	○	○	/	○	○	○	/
16:00 ~ 19:30	○	○	/	○	○	/	/

休診 水曜日、土曜日午後、日曜日、祝日